

# 令和6年度 福井支部事業計画及び保険者機能強化予算について (概要版)

【KPI】 サービススタンダード※の達成状況

令和6年度 目標	100%	5年度実績 (11月時点)	100% (KPI 100%)	参考 4年度実績	100%	参考4年度 全国平均	99.9%
-------------	------	------------------	-----------------	-------------	------	---------------	-------

【KPI】 現金給付等の申請に係る郵送化率

6年度目標	前年度以上	5年度実績 (11月時点)	95.0% (KPI 96.0%)	参考 4年度実績	94.9%	参考4年度 全国平均	95.7%
-------	-------	------------------	-------------------	-------------	-------	---------------	-------

【令和5年度の実施状況】

- ・ 現金給付の申請受付から支給までの標準時間（サービススタンダード：10日間）を遵守するため、毎日進捗を確認。
- ・ 申請の郵送化を促進するため、電話や窓口相談の際、郵送手続き案内を積極的に実施。

【令和6年度の具体的施策】

- ・ 現金給付の申請受付から支給までの標準時間を遵守するため、引き続き進捗管理を徹底。事務処理体制の整備、改善等を常時履行。
- ・ 加入者・事業主の利便性の向上や負担軽減の観点から、電話相談等の際には、引き続き郵送での手続きを積極的に案内する。
- ・ お客様満足度調査やお客様の声により支部の課題を見だし、加入者サービス水準の向上に努める。
- ・ マグネットステッカーを利用した傷病手当金にかかる記入方法の周知  
(自動審査率向上のため、書き方を紹介したYoutube動画へ誘導する二次元コードが印刷されたマグネットステッカーを作成し、健康保険委員や総務担当者に配付する。)

\*サービススタンダード：現金給付の支給申請の受付から給付金の振込みまでの期間を10営業日以内とする

【KPI】 柔道整復施術療養費の申請に占める施術箇所3部位※以上、かつ月15日以上の施術の申請の割合

令和6年度 目標	設定なし	5年度実績 (10月時点)	0.61% (KPI 0.54%以下)	参考 4年度実績	0.54%	参考4年度 全国平均	0.86%
-------------	------	------------------	------------------------	-------------	-------	---------------	-------

【令和5年度の実施状況】

- ・ 施術箇所が2部位以上かつ施術日数が月10日以上等の申請に対し患者照会を実施。  
R5.4～R5.10 申請件数 48,551件（内、患者照会件数 954件）

【参考】

福井支部 実績

- ・ 平成29年度 (0.7%)
- ・ 平成30年度 (0.61%)
- ・ 令和元年度 (0.52%)
- ・ 令和2年度 (0.58%)
- ・ 令和3年度 (0.53%)

【令和6年度の具体的施策】

- ・ 引き続き多部位や頻回等の申請に対し照会を行っていく。

\*3部位：1回の申請について施術箇所が3箇所以上

【KPI】①協会のレセプト点検の査定率※

令和6年度 目標	対前年度以上 (%)	5年度実績 (9月時点)	0.458%	参考 4年度実績	0.320%	参考4年度 全国平均	0.337%
-------------	------------	-----------------	--------	-------------	--------	---------------	--------

【KPI】②協会の再審査レセプト1件当たりの査定額

令和6年度 目標	対前年度以上 (%)	5年度実績 (9月時点)	7,935円	参考 4年度実績	6,644円	参考4年度 全国平均	7,125円
-------------	------------	-----------------	--------	-------------	--------	---------------	--------

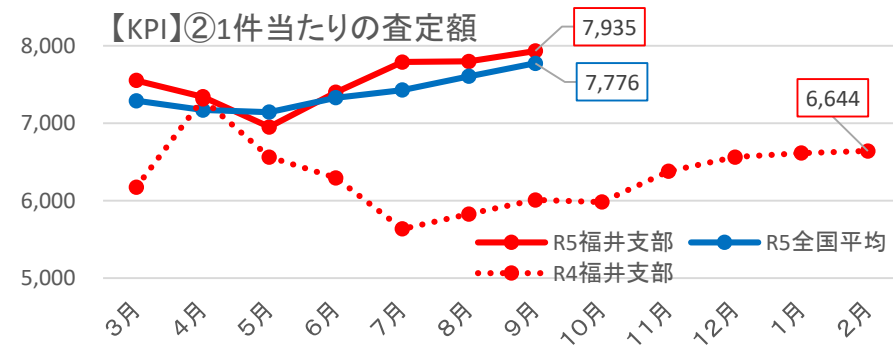
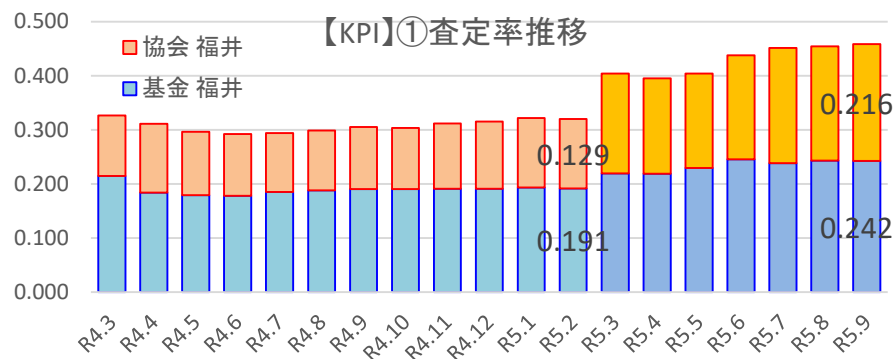
【令和5年度の実施状況】

- ①支部内勉強会(月2回)・外部講師研修(年2回)・他支部の合同勉強会(1回)
- ②高点数レセプトを中心に効果的かつ効率的な審査を実施

- ・ 査定率 令和5年度9月時点 0.458% 前年同月比で0.159%増
- ・ 1件の査定額 令和5年度9月時点 7,935円 前年同月比で2,105円増

【令和6年度の具体的施策】

- ①支部内及び合同勉強会の参加と外部講師研修により質的向上を図る。
- ②北陸3支部で連携し情報交換を行い査定率の向上を図る。
- ③高点数レセプトから審査を実施し1件当たりの査定額向上を図る。



\*査定率：支部の医療費総額に対するレセプト点検効果額の割合

【KPI】 日本年金機構回収分も含めた資格喪失後1か月以内の保険証回収率

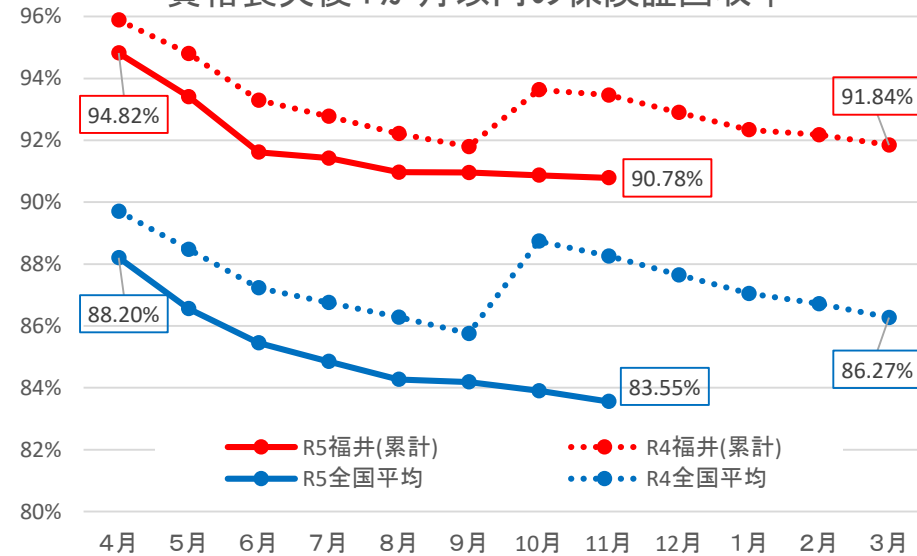
令和6年度 目標	対前年度以上 (%)	5年度実績 (11月時点)	90.78%	参考 4年度実績	91.84%	参考4年度 全国平均	86.27%
-------------	------------	------------------	--------	-------------	--------	---------------	--------

【令和5年度の実施状況】

全国平均の目標と現状の差は△2.71%  
 福井支部の目標と現状の差は△1.06%  
 R4順位16位 R5.11現在9位

- ①本人への電話催告及び文書催告の実施  
架電数80件 有効架電数23件。
- ②本部データ(数か月前)による事業所への文書催告の実施  
発送数255件。
- ③支部データ(当月分)による事業所への文書催告の実施  
発送203事業所 回収24事業所(11.8%) 165枚回収(0.6%)

資格喪失後1か月以内の保険証回収率



【令和6年度の具体的施策】

- ①本人への電話催告及び文書催告の実施。
- ②本部データ(過去)による事業所への文書催告の実施。
- ③支部データ(当月)による事業所への文書催告の拡大と、複数回送付した事業所と協議を進める。

【KPI】 返納金債権（診療報酬返還金（不当請求）を除く。）の回収率

令和5年度 目標	返納金債権(資格喪失 後受診)の回収率	5年度実績 (10月時点)	34.81%	参考 4年度実績	67.60%	参考4年度 全国平均	54.35%
令和6年度 目標	対前年度以上 (%)	5年度実績 (10月時点)	49.59%	参考 4年度実績	75.25%	参考4年度 全国平均	

【令和5年度の実施状況】 10月末

発生件数 625件 発生額 26,606,134円  
 納付件数 416件 納付額 9,261,111円 残額 17,345,023円

①保険者間調整

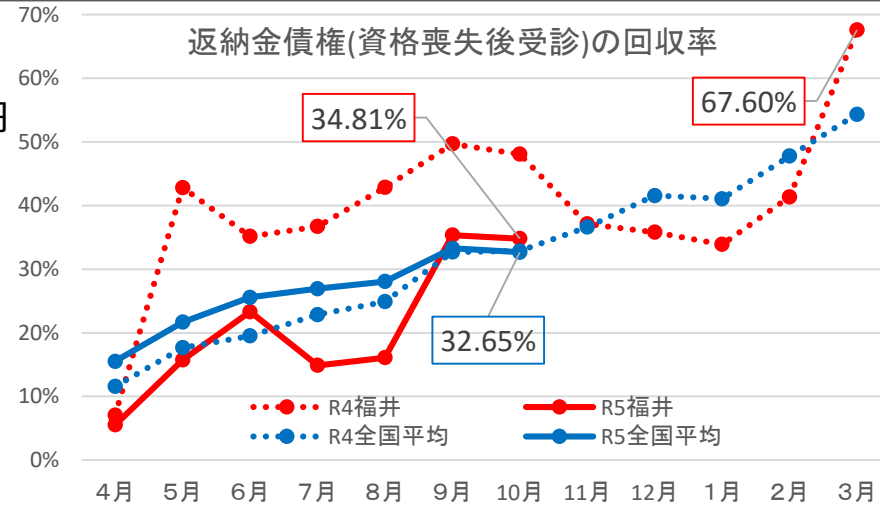
令和5年11月末134件 前年同月比で28件増  
 国保加入であれば少額でも積極的に案内を実施

②法的手続

2件 現年度または高額債権の優先順位で実施

③分割納付

令和5年度債権では分割納付協議 1名



【令和6年度の具体的施策】

令和6年度の返納金債権の回収について、無資格受診 業務上傷病 障害年金調整 老齢年金調整 健診費用 その他 この内、無資格受診が最も数が多く回収率も低い。

①保険者間調整

債務者の負担を軽くするため、保険者間調整を案内し確実な債権回収を行う。

②法的手続

弁護士催告・最終催告・支払督促を実施し、債務者と納付協議を行う。

特定健診実施率	令和6年度 目標	71.0%	5年度実績 (11月時点)	45.4%	参考 4年度実績	70.1%	参考4年度 全国平均	57.9%
---------	-------------	-------	------------------	-------	-------------	-------	---------------	-------

【KPI】生活習慣病予防健診実施率	令和6年度 目標	68.7%	5年度実績 (11月時点)	45.8%
-------------------	-------------	-------	------------------	-------

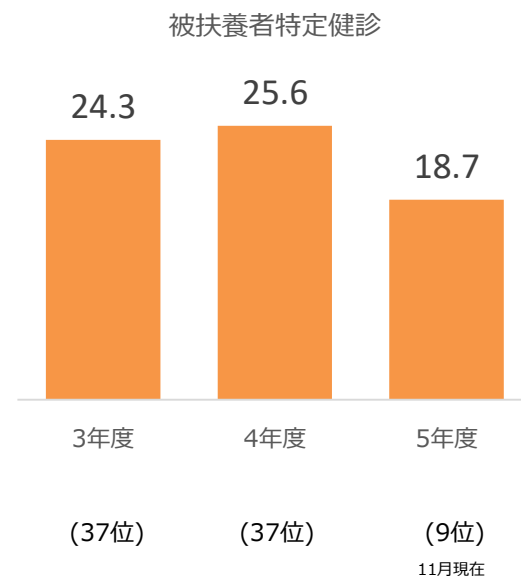
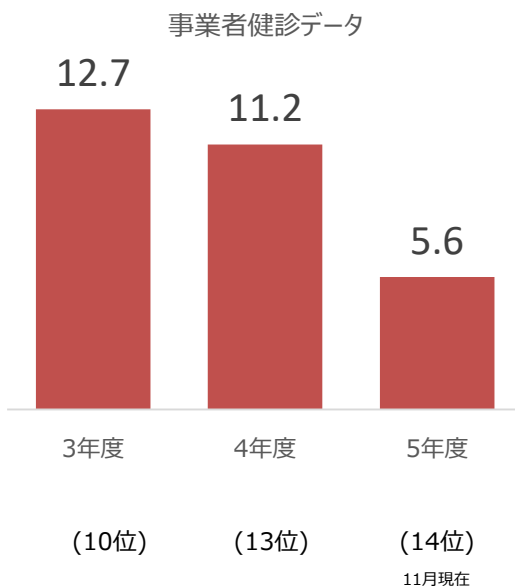
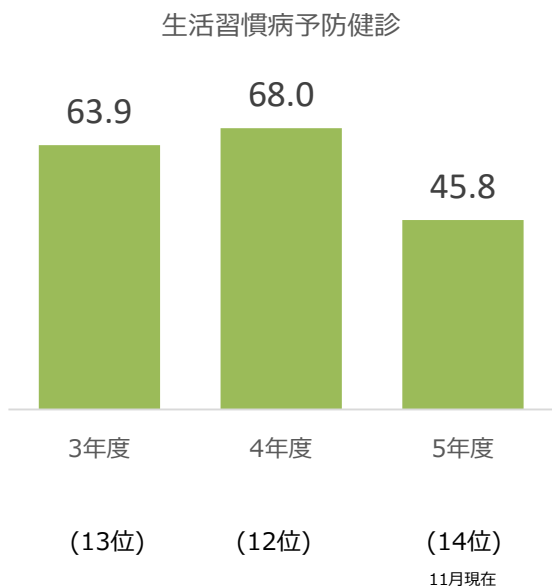
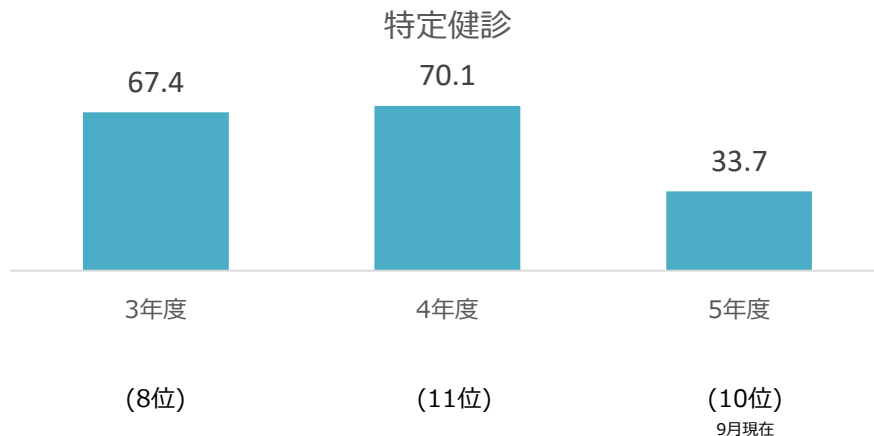
生活習慣病予防健診とは…生活習慣病の発症や重症化の予防を目的とした血液検査や尿検査、がん検診を被保険者に受けていただく健診です。

【KPI】事業者健診データ取得率	令和6年度 目標	11.4%	5年度実績 (11月時点)	5.6%
------------------	-------------	-------	------------------	------

事業者健診とは…労働安全衛生法に基づいて、事業主が従業員に受けさせる定期健康診断です。

【KPI】被扶養者特定健診実施率	令和6年度 目標	28.7%	5年度実績 (11月時点)	18.7%
------------------	-------------	-------	------------------	-------

特定健診とは…糖尿病や脂質異常症などの予防を目的に、血糖検査や脂質検査、尿検査を被扶養者に受けていただく健診です。



【令和6年度の具体的施策】（対象：被保険者）

1.生活習慣病予防健診の周知

予算額	1,350千円
内容	生活習慣病予防健診の自己負担額軽減に加え、付加健診の対象年齢拡大の周知広報する。
実施時期	令和6年度上期

2.医療機関への個別アプローチによる生活習慣病予防健診実施機関の拡大

予算額	—
内容	生活習慣病予防健診実施機関が少ない敦賀市内において、新たに医療機関と契約を締結する。
実施時期	令和6年度上期

3.外部委託による「事業者健診データ」の取得

予算額	7,480千円
内容	外部委託を活用した「事業者健診データの取得及びデータ化」、「生活習慣病予防健診への切り替え勧奨」等を行う。
実施時期	通年

4.生活習慣病予防健診 未受診事業所への受診勧奨

新規

予算額	220千円
内容	生活習慣病予防健診の未受診事業所に対して文書による受診勧奨を行う。
実施時期	令和6年度下期



【令和6年度の具体的施策】(対象：被扶養者)

1. 福井支部主催の集団健診の拡大

予算額	2,420千円
内容	福井支部主催による無料集団健診の実施日数の拡大とオプション健診の拡充(骨粗鬆症検診・歯科検診・眼底検査)を行い実施者数の拡大を図る。 (会場賃借料、オプション健診補助)
実施時期	令和6年7月、10月 令和7年3月

2. 受診勧奨の強化

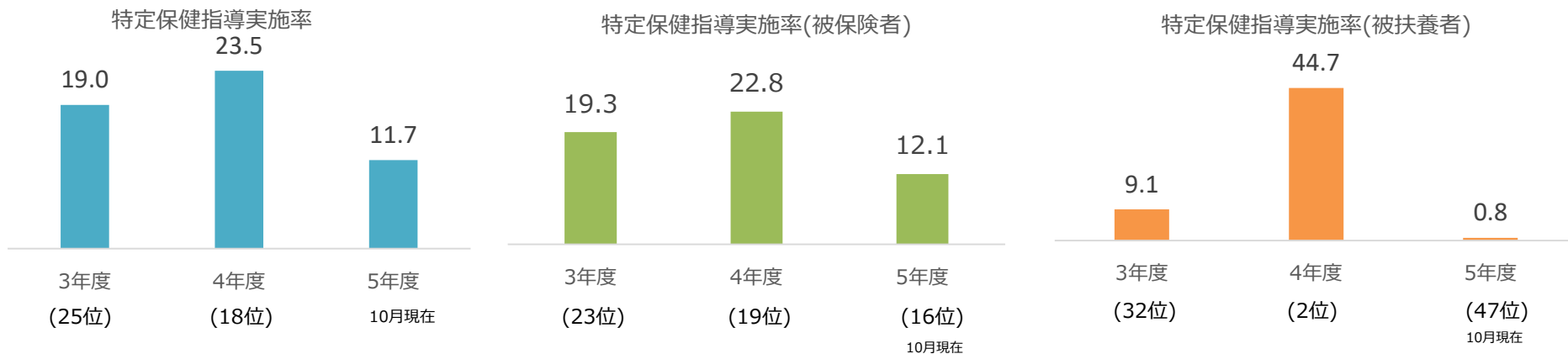
新規

予算額	2,640千円
内容	①医療機関、市町集団健診、福井支部主催集団健診について、年間を通して計画的に複数回受診勧奨を行う。 (DM作成経費)  ②特定健診受診券送付の際に、WEBフォームによる受診に関するアンケートを実施し、受診対象者のニーズを把握する。そのうえで、効果的な受診勧奨、健診結果の提供を依頼する。
実施時期	①通年 ②令和6年4～5月

特定保健指導実施率	令和6年度 目標	26.1%	5年度実績 (10月時点)	11.7%	参考 4年度実績	23.5%	参考4年度 全国平均	18.1%
-----------	-------------	-------	------------------	-------	-------------	-------	---------------	-------

特定保健指導とは…健診を受けた結果、「メタボリックシンドローム」のリスクのある40歳から74歳までの方を対象に、保健師又は管理栄養士が行う健康サポートです。

【KPI】特定保健指導実施率 (被保険者)	令和6年度 目標	25.5%	5年度実績 (10月時点)	12.1%	【KPI】特定保健指導実施率 (被扶養者)	令和6年度 目標	45.3%	5年度実績 (10月時点)	0.8%
--------------------------	-------------	-------	------------------	-------	--------------------------	-------------	-------	------------------	------



【令和6年度の具体的施策】(対象：被保険者)

- ① 血圧リスクに着目した特定保健指導の実施
- ② 健診と特定保健指導の一体化の推進
  - ・ 健診当日実施に向けた事業所及び健診機関への働きかけ
  - ・ 検診車にて生活習慣病予防健診を実施した際に、ICTを活用した遠隔面談実施の推進

【令和6年度の具体的施策】(対象：被扶養者)

福井支部主催の集団健診における健診当日特定保健指導の推進

【令和6年度の変更点】

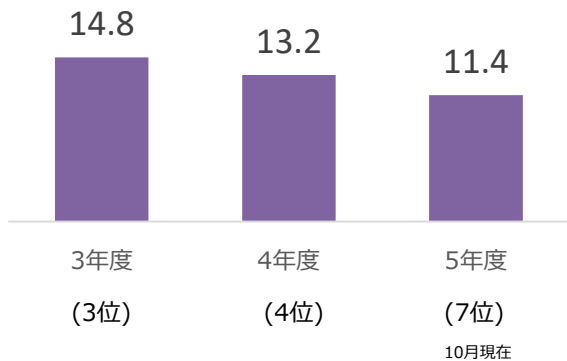
アウトカム評価の導入  
腹囲2cm・体重2kg減を達成することで、特定保健指導の評価終了

予算額	330千円
内容	検診車にて健診を実施した当日に、ICTを活用した遠隔面談の勧奨を実施した際の費用を補助する。
実施時期	通年

【KPI】 健診受診月から10か月以内に医療機関を受診した者の割合

令和6年度 目標	前年度以上	5年度実績 (10月時点)	11.4%	参考 4年度実績	13.2%	参考4年度 全国平均	9.9%
-------------	-------	------------------	-------	-------------	-------	---------------	------

未治療者の医療機関受診率



※KPIについて

【令和5年度まで】  
受診勧奨後3か月以内の医療機関受診率で評価

【令和6年度より】  
健診受診月から10か月以内の医療機関受診率で評価

※加入者の健康のため医療機関への早期受診を促すべきとの観点から変更

【令和6年度の具体的施策】

- ①受診勧奨対象者(血圧・血糖・脂質の要治療判定者)の拡大  
令和5年度健診受診者まで：生活習慣病予防健診受診者のみ  
令和6年度健診受診者から：上記に加え、事業者健診データを取得した加入者と特定健診を受診した被扶養者を新たに追加  
(1次勧奨：本部、2次勧奨：支部)
- ②人工透析につながる要因となる糖尿病性腎症に対する受診勧奨の実施  
受診勧奨通知に尿蛋白の検査結果を追加し、尿蛋白陽性を放置することのリスクを記載
- ③健診実施機関による受診勧奨域者への受診勧奨の実施強化
- ④「福井県糖尿病性腎症重症化予防プログラム」事業の継続  
加入者の生活の質の維持及び人工透析への移行を防止するための保健指導の実施

予算額	972千円
内容	1次勧奨実施後の未受診者を抽出し、委託業者より2次勧奨を実施する。
実施時期	通年
	3,960千円
内容	糖尿病又は腎臓病が疑われる者で、医療機関未受診者・治療中断者を抽出し委託業者から受診勧奨を実施する。また、糖尿病で医療機関を受診している者に、かかりつけ医と連携した保健指導を実施する。
実施時期	令和6年7月から

# 戦略的保険者機能の一層の発揮

## ① コラボヘルスの推進

- 宣言事業所数の拡大
- 健康課題に着目した事業所へのポピュレーションアプローチの実施

## ② 医療費適正化

- ジェネリック医薬品の使用促進
- バイオシミラーの使用促進
- 上手な医療のかかり方の周知啓発

## ③ 広報活動等を通じた加入者の理解促進

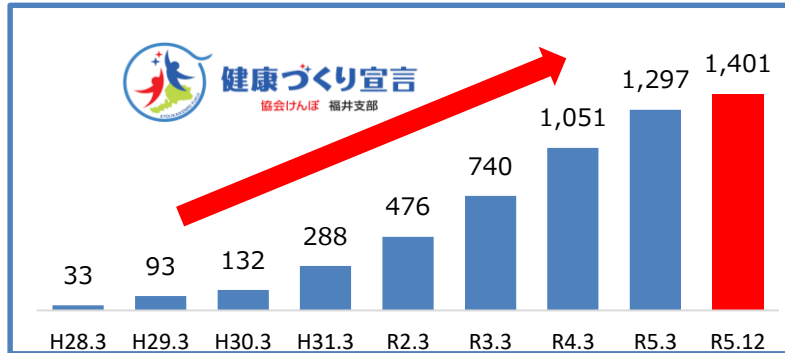
【KPI】健康宣言事業所数

令和6年度 目標	1,550事業所以上	令和5年度実績 (12月末時点)	1,401事業所	参考 4年度実績	1,297事業所
-------------	------------	---------------------	----------	-------------	----------

「コラボヘルス」とは、協会けんぽと事業主が連携して、従業員の健康づくりを支援する取り組みです。

○宣言事業所数の拡大

協会けんぽ全体での  
令和6年度目標は100,000事業所以上



**宣言項目**

宣言① 健康診断受診100%  
 宣言② 特定保健指導利用100%  
 宣言③ 再検査・要治療者への受診勧奨  
 宣言④ 課題に応じた取り組み  
 (食事、運動、喫煙、飲酒、メンタルヘルス)



宣言事業所数の拡大のために  
リーフレットによる案内➡

予算額	165千円
内容	健康づくり宣言をおこなってもらうために、リーフレットを作成し事業所カルテとともに送付する。
数量	約2,000社 (対象：健診受診者10名以上の事業所)

○ 健康課題に着目したポピュレーションアプローチ※の実施

※集団全体を対象として働きかけを行い、全体としてリスクを下げる取組方法

1. 事業所での講習会開催

令和5年度  
協会けんぽ講習会  
ご案内

全コース無料

健康づくりにお役立ていただける講習会をご用意しております。従業員の皆さまの健康維持・増進にお役立てください。

01 生活習慣病予防コース  
協会けんぽ保健師 管理栄養士  
健康診断の見方、メタボ対策、喫煙対策など、生活習慣予防対策を学びます。

02 メンタルヘルスコース  
福祉事業保健師 支援センター  
心の健康やストレスへの適切な対応方法など、職場におけるメンタルヘルス対策を学びます。

03 健康運動コース  
専門家のワンランク上  
指導で楽しくできる運動・ウォーキングラジオ体験などを実施し学びます。

04 歯科講習会  
EYD連携  
歯科医師の指導や予防と治療の有用性を学びます。  
歯周病リスク検査で歯周病を早期発見し予防します。  
歯周病や歯肉の腫れやかゆみ、歯肉出血や歯の揺れなどが予防できます。

協会けんぽ講習会の特徴  
講習会はすべて無料です！  
講習所が用意する会場で実施します。  
開催日はご都合に合わせてご参加いただけます。  
※コースによっては、要領書、参加費、保険料などがかかります。詳しくは事務局までお問い合わせください。

お申し込みは、表裏の講習会申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送でご提出ください。  
【問合せ先】企画総務グループ TEL:0776-27-8301 FAX:0776-27-8306

予算額	3,330千円
内容	健康リテラシーを身につけてもらうために、運動習慣や食事の知識などの講習会を講師派遣またはオンラインにより実施する。
上限	70社
実施状況	令和5年度は64社から申込があり実施中

2. 事業所対抗ウォーキングラリー

第4回 事業所対抗  
ウォーキングラリー  
開催

スマホ健康アプリ「ほやほやワーク」で、各事業所の平均歩数を競い合おう！

「ほやほやワーク」は従業員が健康意識を高め、ゲーム感覚で楽しくウォーキングできる最新の健康アプリです。  
事業所チーム（チーム名）の歩数を競い合える専用アプリをご用意しております。みんなで歩数を競い合おうと、事業所内コミュニケーションの活性化につながります。  
【ほやほやワーク】で楽しくウォーキングを体験しよう！

開催期間：令和5年10月1日～11月30日

【参加費】  
※アプリのダウンロードは無料です。  
※アプリのインストールは、2月1日～2月28日まで各事業所の参加費の、平均歩数が上位の事業所を表彰し、みんなで歩いていく位置を割り当てます。  
※アプリのインストールは、下記QRコードから行えます。

Apple Store | Google Play

予算額	638千円
内容	運動習慣を定着してもらうために、ウォーキングアプリを活用した事業所対抗ウォーキングラリーを実施する。
期間	令和6年10月～11月
実施状況	令和5年度は63社 1,193人の参加

3. 健康経営の好事例集の作成 **新規**

健康づくり宣言  
事例ハンドブック

全国の健康経営優良企業を紹介！

健康づくり宣言  
事例ハンドブック

全国健康保険協会 福祉支那

予算額	1,793千円
内容	事業所での健康づくりの取組みを拡げるために、好事例集を作成し幅広く展開する。
提供方法	・冊子配布 ・ランディングページでの公開

4. 健康測定機器の貸出し **新規**

血管年齢測定  
48歳

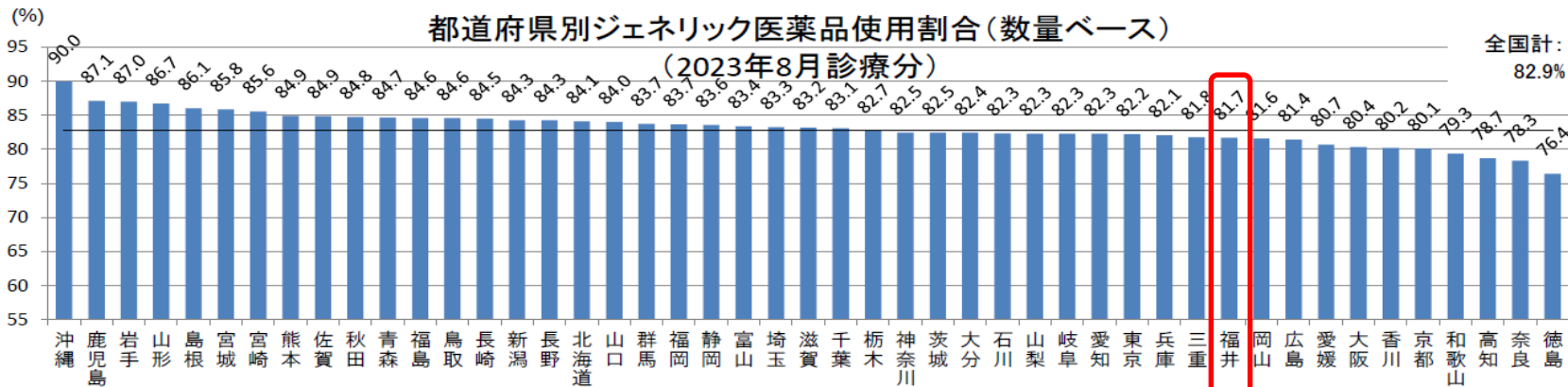
※血管測定機器、骨密度測定機器、体組成計測機器など予定

予算額	858千円
内容	健康意識を向上してもらうために、健康宣言事業所へ健康測定機器※を貸出す。
上限	30社

【KPI】 ジェネリック医薬品使用割合

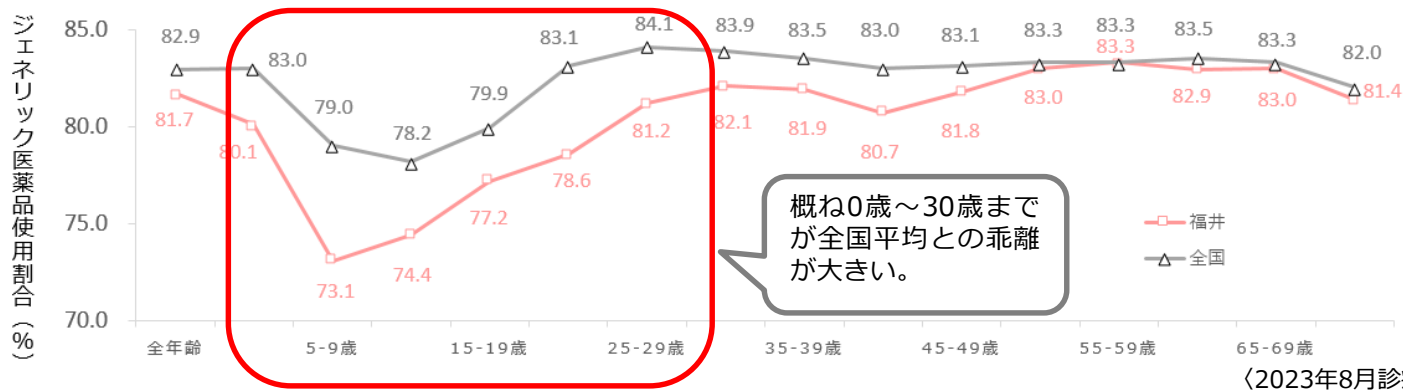
令和6年度 目標	対前年度末以上	令和5年度実績 (8月時点)	81.7%	参考 令和4年度実績	79.4%
-------------	---------	-------------------	-------	---------------	-------

○ジェネリック医薬品の使用促進



福井支部は  
全国**37**位

年齢階級別/福井支部ジェネリック医薬品使用割合





○ジェネリック医薬品の使用促進

① 子ども医療費受給者証同封リーフレット

全国健康保険協会 福井支部  
〒910-8541 福井市大寺3-7-1 福井県建設ビル9F  
【企画総務グループ】  
TEL：0776-27-8301

高浜町役場  
〒919-2201 大坂部高浜町和田117-68  
【子ども未来課】  
TEL：0770-72-6154

上手に節約！  
子ども医療費

子どもたちの未来のため  
今できる3つのこと

全国健康保険協会 福井支部  
高浜町

ジェネリック医薬品を選びましょう

- 1 低価格**  
新しいお薬と比べ、価格を安く設定しています。  
医療費の速り薬  
代表的な保険料  
100円  
2,010円  
ジェネリック医薬品  
にすると・・・  
660円  
1,350円も  
節約可能！
- 2 安全**  
効き目や安全性はこれまでのお薬と同様です。
- 3 工夫**  
飲みやすいよう、薬を改良したり、製剤を小さくしています。

医師または薬剤師にお伝えください

本館の薬を  
ジェネリックに  
できますか？

全国平均	81.6%
福井県	80.0%
高浜町	82.9%

予算額	99千円
内容	子どものジェネリック医薬品使用割合の向上のために、子ども医療費受給者証（新規・更新）交付時に併せて配布し理解を深めてもらう。
数量	3,000枚
実施状況	令和4年度は市のみ配布 令和5年度は市町へ配布

② 若年者に向けたジェネリック医薬品軽減額通知サービス

ジェネリック医薬品

**ご存知ですか？** 苦みを抑え、飲みやすさを工夫したおくすりも開発されています。

例えば、身近なアレルギーのおくすりにも工夫が加えられています。

新薬の特許が切れたものから順番に次々と新しいジェネリック医薬品が開発されています。ジェネリック医薬品の利点として患者さん、医療関係者などからの意見を参考に、例えば苦味を抑えたり、小型化する等、様々な工夫が加えられています。

に処方されたお薬のうち、  
以下の医薬品をジェネリック医薬品に変更した場合

診療分	処方されたお薬（先発医薬品）	お薬代 （暫定値）	ジェネリック医薬品に変更することで 軽減できるお薬代
医療機関/薬局	お薬名	お薬代（暫定値）	
合計			

予算額	本部予算
内容	若年者のジェネリック医薬品使用割合の向上のためにターゲットを絞ったジェネリック医薬品軽減額通知サービスを実施する。
ターゲット	18～30才
備考	全国での統一した送付は終了 支部の課題に即した事業として、 本部承認の上、実施



○バイオシミラーの使用促進

**バイオ医薬品**とは、『生物の力を利用して作る薬』 = 『タンパク質でできた薬』

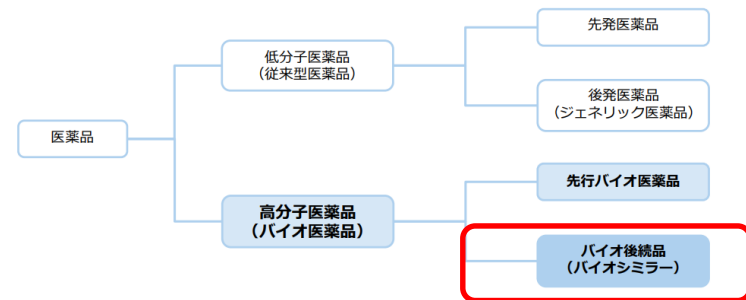
複雑な構造のタンパク質のため、開発・製造・品質管理に高度な技術が必要

→薬価（値段）が高い。

**バイオシミラー**とは、先行バイオ医薬品の特許が切れた後に、他の製薬企業から発売されるバイオ医薬品の後発品。「ほぼ同じ有効成分」が「同じ量」含有。

→薬価（値段）は比較的安い。（バイオ医薬品の70%）

糖尿病(インスリン)、関節リウマチ(アダリムマブ)、がん(フィルグラスチム)等 18成分

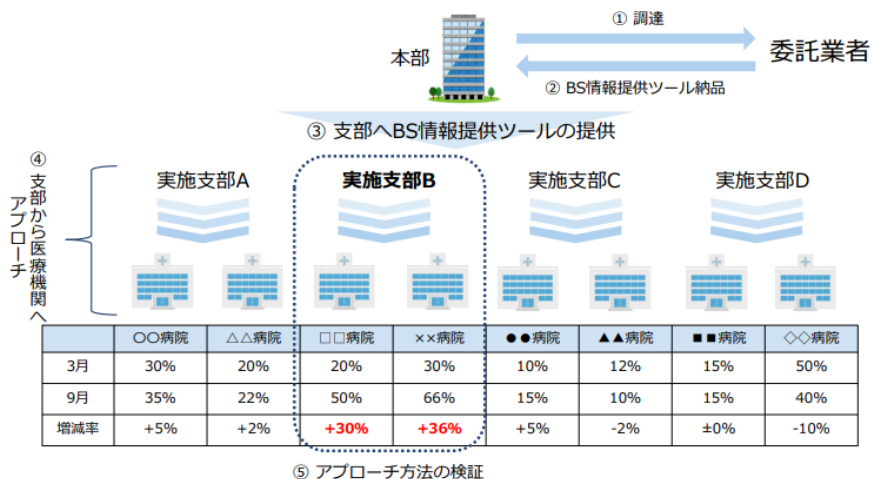


令和6年度パイロット事業

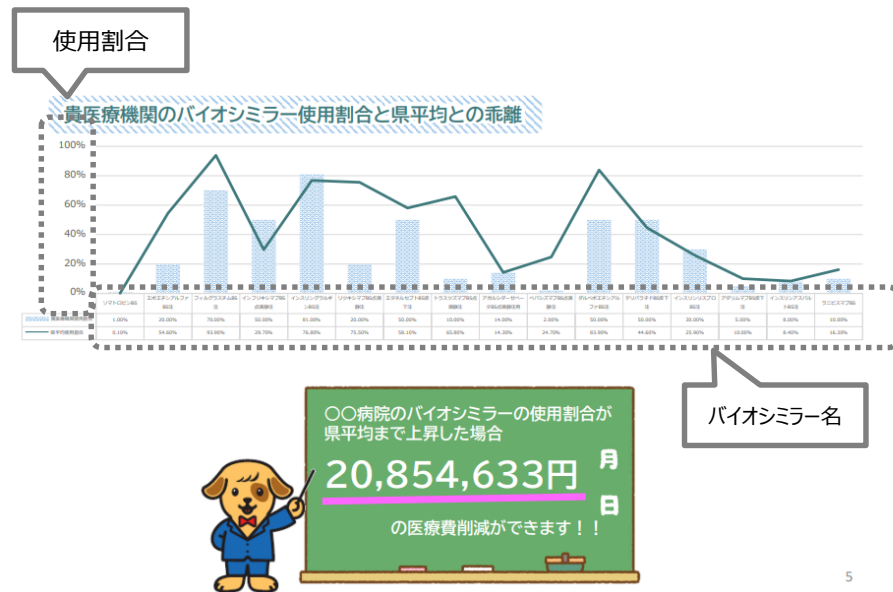
**新規**

事業イメージ

- 本場で**バイオシミラー情報提供ツール**を調達するうえ、本パイロット事業に参加を希望する支部へ提供。
- 当該ツールを用いて、支部から医療機関へアプローチを実施し、医療機関ごとに効果測定を行う。
- 実施支部からアプローチしたときの課題の報告や使用割合の増加が大きい支部のアプローチ方法等の検証を行い、次年度、全国展開するうえでの参考とする。



≪ 情報提供ツールのイメージ ≫



○上手な医療のかかり方の周知啓発

① シネアド(映画館における動画広告)

新規



セルフケア

ジェネリック

かかりつけ医

予算額	1,540千円
内容	県内の映画館において、上映前に医療費適正化に関する動画広告を流す。
地域・期間	県内の映画館4か所・6か月間
広告内容	令和5年度に作成した15秒動画広告を活用する。

② ふくまむ新聞、ふくまむ祭での啓発活動

新規

2023年10月1日のふくまむ祭の様子 1,800人が来場



予算額	896千円
内容	親子イベントにブース出展を行い、育児冊子の配布や子どもから保護者へメッセージカードを渡してもらい啓発する。

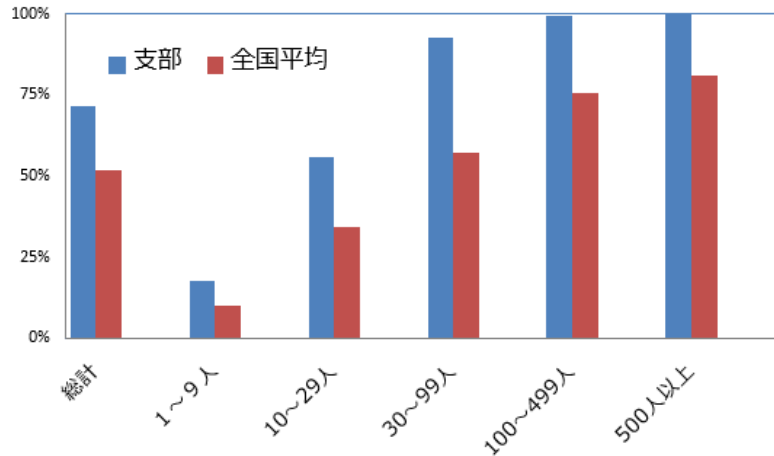
戦略的

11. 広報活動等を通じた加入者等の理解促進

【KPI】 全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合（被保険者カバー率）

令和6年度 目標	72.4%	令和5年度実績（9月末時点）	71.8% 3,550社
----------	-------	----------------	--------------

健康保険委員 委嘱者数



富山 75.5%  
 石川 73.3%  
 鳥取 71.9%  
 に次いで4位（全国平均51.6%）  
 ~29人事業所規模へ登録依頼文書を送付（継続）

**登録無料** 福井県内 3,000名以上が登録中！

協会けんぽ福井支部加入の事業所様へ  
**健康保険委員の登録をお願いします！**

**健康保険委員とは？**  
 協会けんぽからお届けする広報誌を従業員の皆様へ回覧いただくなど、健康保険制度や健康づくりの周知広報にご協力いただいています。  
 【社につき最低1名、総務（健康保険）事務ご担当者様のご登録をお願いします】  
 ※登録費用等は一切かかりません。

**登録3つのメリット** **すべて無料**

- 広報誌「けんぽPlus+」をお届け（年4回）  
 健康保険委員会向け広報誌「けんぽPlus+」をお届けし、健康保険制度の改正内容や季節の健康情報をいち早くご案内します。
- 協会けんぽ講習会を利用できます  
 「生活習慣病予防」「歯科講習会」など無料の健康づくり講習会をご利用いただけます。（ご希望の日時に訪問またはオンラインで実施しています）
- 協会けんぽガイドブックを呈呈  
 申請書の記入方法等を分かりやすく解説した冊子をお届けします。

広報活動のための実態把握 **新規**

事業所へのアンケート調査の実施

対象：加入者10名以上の事業所 3,500社  
 加入者10名未満の健康保険委員登録の事業所 1,500社  
 計5,000社

予算額	1,925千円
内容	事業内容や広報に関する効果を測定するため及び医療費や健康に関するニーズを調査するために、事業主へ協会けんぽの事業に関する総合的なアンケート調査を実施する。
数量	5,000社
実施方法	FAX・WEB・郵送での回答方式

## 令和6年度 福井支部保険者機能強化予算

予算区分・分野		福井支部 予算枠	福井支部予算	
支部医療費適正化 等予算	医療費適正化対策経費	9,637千円	1,538千円	9,631千円
	広報・意見発信経費		8,093千円	
支部保健事業予算	健診経費	29,747千円	15,063千円	29,732千円
	保健指導経費		1,261千円	
	重症化予防経費		4,932千円	
	コラボヘルス事業経費		7,013千円	
	その他の経費		1,463千円	

# 令和6年度 福井支部保険者機能強化予算(内訳)

## ◆支部医療費適正化等予算

分野	通番	区分	取組	予算額
医療費適正化 対策経費	1	継続	こども医療費同封チラシによるジェネリック医薬品使用促進広報	99千円
	2	継続	育児冊子を活用したジェネリック医薬品使用促進広報	1,439千円
	小 計			1,538千円

# 令和6年度 福井支部保険者機能強化予算(内訳)

## ◆支部医療費適正化等予算

分野	通番	区分	取組	予算額
広報・意見発信経費	3	継続	納入告知書を利用した広報	1,576千円
	4	新規	マグネットステッカーを利用した傷病手当金にかかる記入方法の周知	275千円
	5	新規	映画館を活用した医療費適正化にかかる広報	1,540千円
	6	新規	親子向けイベントに係る新聞・インスタグラム広告及びブース出展	896千円
	7	新規	事業所へのアンケート調査の実施	1,925千円
	8	継続	地元メディアによる健康経営普及促進、インセンティブ制度、医療費適正化に係る広報	1,881千円
	小 計			8,093千円
支部医療費適正化等予算合計			9,631千円	
予算枠			9,637千円	

# 令和6年度 福井支部保険者機能強化予算(内訳)

## ◆支部保健事業予算

分野	通番	区分	取組	予算額
健診経費	1	継続	治療中の者の検査結果情報提供料	375千円
	2	継続	事業者健診の結果データの取得(データ作成等経費)	578千円
	3	継続	外部委託による事業者健診データ取得	7,480千円
	4	継続	協会主催の特定健診(集団健診)	2,420千円
	5	継続	生活習慣病予防健診及び特定健診の周知	1,350千円
	6	新規	複合的な特定健診の受診勧奨	2,640千円
	7	新規	健診未受診事業所への受診勧奨	220千円
	小 計			15,063千円

# 令和6年度 福井支部保険者機能強化予算(内訳)

## ◆支部保健事業予算

分野	通番	区分	取組	予算額
保健指導経費	8	継続	中間評価時の血液検査費	545千円
	9	継続	医師謝金・保健指導用パンフ作成・保健指導用図書購入	237千円
	10	継続	保健指導推進経費	149千円
	11	継続	検診車による遠隔面談を活用した初回面談の分割実施に係る作業業務委託	330千円
	小 計			1,261千円
重症化予防事業経費	12	継続	未治療者に対する二次勧奨	972千円
	13	継続	糖尿病性腎症重症化予防対策	3,960千円
	小 計			4,932千円



# 令和6年度 福井支部保険者機能強化予算(内訳)

## ◆支部保健事業予算

分野	通番	区分	取組	予算額
コラボヘルス事業経費	14	継続	健康宣言参加勧奨	165千円
	15	新規	健康づくりポスター一覧の印刷	61千円
	16	継続	事業所での講習会開催	3,498千円
	17	継続	ウォーキングアプリを活用した運動促進	638千円
	18	新規	健康宣言事業所への健康測定機器の貸し出し	858千円
	19	新規	好事例集に係るパンフレット及びLPによる健康経営の促進	1,793千円
	小 計			7,013千円

# 令和6年度 福井支部保険者機能強化予算(内訳)

## ◆支部保健事業予算

分野	通番	区分	取組	予算額
その他の経費	20	継続	定期的な歯科健診受診に向けた取り組み	1,278千円
	21	新規	健康づくり意識及び協会けんぽ認知度の向上に向けた取り組み (事業所アンケート)	185千円
	小 計			1,463千円
支部保健事業予算合計				29,732千円
予算枠				29,747千円